

## 21世紀を知るための

## 20世紀の歴史

## 政治・外交を中心に

■講師 歴史教育者協議会会員 鹿住 幸雄

21世紀に入り、10年目をむかえます。21世紀が今後どのように展開していくのかを知るためにも20世紀がどのような時代であったかを知ることが重要です。20世紀の前半は戦争の世紀であり、後半は地域紛争があったものの平和な時代が続きました。その時代を今一度ふりかえることは意味があることです。日本史では明治の後半から、世界史では第一次世界大戦以前からを分かりやすく、流れを重視し、さらに「なぜ?」を基本に学んでいきましょう。

## 4/16 「日本で資本主義が確立したのはいつのことか」

明治時代どのように資本主義が確立していくのか。資本主義の確立に日清戦争と日露戦争はどのような意味を持っているのか。

## 5/21 「大正時代のデモクラシー確立したのか?」

大正の政変とはどのようなものか、そして第一次世界大戦前の日本はどのような状況だったのか。

## 6/18 「原敬内閣の意義」

第一次世界大戦日本にどのような影響を与えたのか。小選挙区制の導入と原敬内閣の関係は?

## 7/16 「第一次世界大戦前の国際関係はどのようなものだったのか①」

帝国主義時代の開幕、ビスマルク体制とその終焉で世界はどのような変化したのか。

## 8/20 「第一次世界大戦にいたる国際関係はどのようなものだったのか」

外交は基本的に秘密条約、その秘密条約は時代とともに明らかになっていく。同盟関係の変化が第一次世界大戦を招いたとはどういうことか。

## 9/17 「第一次世界大戦後の日本と世界の状況」

ベルサイユ体制、ワシントン体制、協調外交に世界の国々そして日本はどのような対応しようとしたのか。

■日 時 第3金曜日 10:30~12:00

■受講料 6回12,600円

※新入会の方は入会金4,200円が必要です



朝日カルチャーセンター  
朝日JTB・交流文化塾

名古屋

名古屋市中区栄3の4の5  
スカイル10階  
TEL 052-249-5553